

「安心・安全な居場所とは」

校長 菅原 千保子

先日、「小中一貫教育の日」において、萩中小・中萩中小・都南小の校長先生方とお話する機会を得ました。その時に「出雲中の生徒は毎朝、小学校の前を通る時、しっかり挨拶をしてくれます。」「横断歩道では小学生が渡り終えるまで優しく待ってくれるんですよ。」とお褒めの言葉をいただきました。学校内では元気よく挨拶をしている姿を見していますが、校外でも同じように清々しい中学生の姿を見させていることを知り、とても嬉しく思いました。きっと小学生は安心して通学していることでしょう。



本校の目指す学校像の一つに「安心・安全な学校づくり」があります。教員が生徒に寄り添い、支援することで、生徒の自己肯定感を高め、「失敗してもいい」「自分は自分でいいんだ」と自信をもち、新しいことに挑戦しようとする気持ちになります。また、環境面では事務室職員が来賓玄関に「ほっとスペース」を楽しみながらつくっています。季節ごとに変わる装飾を見て、生徒たちも「かわいい～！」と思わず笑顔になっていてこちらも嬉しくなります。先に述べた地域の皆様方からのあたたかいお声かけも生徒たちにとって「安心・安全」につながっていると確信しています。

「自分たちの学校は自分たちで創る」と、生徒会本部役員も大活躍です。まず花いっぱい運動の一環として「18色の緑づくり」でいただいた花の種を主事さんにコツを教えていただきながら楽しく蒔いていました。連日の猛暑で無事に芽が出るか心配していましたが、今はプランターですくすくと育っています。（正門を入った場所にあるので、来校された際にはぜひ成長を確かめてみてください！）



また、7月4日（木）には地域支援コーディネーターの皆様のご協力を得て、町会長の皆様と生徒会本部役員の意見交流会が実現できました。地域の中で、出雲中生がお役に立てる場所として、夏休み中のラジオ体操指導等、希望するボランティアがあれば日程・場所・仕事内容・人数等を一覧にまとめていただき意見交換を行うとともに、早速7月8日（月）の生徒会朝礼で紹介し参加を呼びかけていました。



コロナ禍で失われた地域と学校の絆を今こそ取り戻すべく、中学生も地域の「安心・安全」のため、できることに積極的に挑戦してほしいと願っています。

「守られる立場から守る立場へ」。現在の出雲中のこどもたちが、10年後には地域の頼れる大人になっていることを期待して、私たち教職員も「地域の中のみんなの学校」づくりに一層力を入れてまいります。

第74回「社会を明るくする運動」小学生・中学生・高校生意見発表会に参加しました！

毎年7月を強調月間として法務省が全国で実施している「社会を明るくする運動」の意見発表会が、7月6日（土）、羽田中学校にて開催されました。「社会を明るくする運動」とは、すべての国民が、犯罪や非行防止、罪を犯した人たちの更正について理解を深め、立ち直りを支え、非行のない明るい社会を築こうとする運動のことです。

今年度は本校から2年生の生徒が代表生徒として意見を堂々と発表しましたので、その全文を紹介いたします。

「人を大切に」

出雲中学校 2年 生徒

みなさん人を大切にしていますか。みんなで仲良く楽しく過ごしている人もいますが、それと反対の人もいます。僕は犯罪や非行をなくすために人のことを互いに思いやり、大切にすることが大切だと思います。

テレビ等のニュースで知る犯罪を犯した人たちは、何かしら嫌なことがあって犯罪を犯しているのだと思います。何の理由もなく犯罪を犯すということは少ないはずです。その犯罪をなくすためには、相手に嫌なことはせず、信頼し合えるような関係を目指していけば少なくなると思います。そうすることによって、嫌なことがあってどうしようもなくなっていた人たちが再び立ち直っていけるはずです。

実際に犯罪の動機を調べてみると、1位は怒りが発散できずイライ

ラしてしまう^{ふんまん}憤懣、2位は仕返しをする報復、その他にも利欲目的、暴力団の勢力争い、痴情などがありました。これらすべては他人のせい

にしたり、他人を巻き込んだりした犯行です。逆に自らの原因による犯罪は、アルコール関係の犯罪で、犯行動機のランキングでは6番目でした。このことから人との関係が日本の犯罪の大半の理由となっていることがわかります。このような動機があつてからの行動があるということは、みんなが人に迷惑をかけないように過ごしていたら自分自身に起因する犯罪以外はなくなるということです。だから僕は犯罪や非行をなくすために人のことを思いやり、受け入れていき、分かり合って大切にすることが大事だと思います。

その他にも、犯罪理由にはお金に困っているという理由がありました。職につけずにお金に困り強盗をするというケースがあるということです。職に就きたい人の中で、何か昔に問題を起こして職に就けないなどということがあつたと、このような犯罪がどんどん増えていくだけなので、ここでも人を思いやり、大切にすることが大事だと思います。お金は他人に関係がないように思えますが、先ほど言ったもの以外にも他人に関係があることは、お金の貸し借り、奢ってもらう・奢ってあげる、といったことが他の要因と考えられます。他人と関わる時は、いい関係を保っていけないと、お金でも犯罪に繋がってしまう可能性があると思われます。

このような犯罪の動機には、どれも他人と自分とのトラブルが関わっていると思います。それを解決するためには、極端な話ですが、他人との関係をなくして犯罪をなくすというやり方もあります。しかし、このやり方だと孤独を感じて逆に他の犯罪を犯してしまいます。他人との関係をなくすのは無理があることなので、他人を大切に自分も大切にするというやり方が1番いいと思います。具体的には、他人を大切にすると

いうことは、今まで以上に気配りをしなくてはいけない、ということなので、難しいことですが僕は人を自分と同じように接していけばいいと思います。自分と同じように接していけば、何をしたら自分と同じように気分が良くなるのかがわかるので、犯罪の動機の中に1位の憤懣が解消されていき、犯罪が減るやり方だと思います。当たり前のことですが、このような当たり前のことができていなくて犯罪が起きているから、当たり前を徹底したらもっと良くなると思います。みなさんも人を大切に生活をして犯罪を減らすように協力していきましょう。



出雲中写真ギャラリー

7月2日（火）、3年生の進路学習の一環として、高等学校の先生方をお招きし、実際に授業をしていただく「高校の先生による授業体験」を実施しました。それぞれの学校の特色を理解し、多様な進路についての知識、理解を求めるとともに、授業体験を通して進路選択への意識を高める機会をいただき、生徒たちは刺激を受けていました。お忙しい中、授業をしてくださった各学校の先生方、ありがとうございました。

	高校名	教 科 内 容
1	都立蒲田高等学校	「数学」集合と要素 ～数をグループ分けしよう～
2	都立六郷工科高校	電子工作体験 (光る電子オルゴールの製作)
3	都立第一商業高校	渋谷を科学する渋谷学
4	都立田園調布	「数学」 数列 ～数の規則性を考える～
5	私立 東海大高輪台高校	「数学」整数や累乗の和 ～楽に計算するには！？～
6	私立 東京高校	現代文 (幸田 文 の随筆を読みます)
7	私立 二松學舎大学附属高校	社会「選挙の歴史学」



<9月の行事予定>



日	曜	行 事 予 定
1	日	
2	月	始業式、避難訓練（引渡）★
3	火	★
4	水	研修会
5	木	★
6	金	各種・中央委員会 移動教室委保護者会（1年）★
7	土	
8	日	
9	月	学校公開週間始、朝礼・安全指導
10	火	★
11	水	区陸上選手権大会
12	木	★
13	金	★
14	土	学校公開週間終 道徳授業地区公開講座
15	日	
16	月	敬老の日
17	火	★
18	水	職員会議
19	木	スマイル学習会★
20	金	生徒会役員選挙、スマイル学習会
21	土	土曜スマイル 9:00-11:30
22	日	
23	月	秋分の日
24	火	★
25	水	職員会議
26	木	第2回定期考査（1日目）
27	金	第2回定期考査（2日目） 英検スマイル 15:30-17:30★
28	土	
29	日	
30	月	生徒会朝礼 英検スマイル 15:30-17:30

★はスクールカウンセラーの来校日です。
8月の「サマースマイル学習会」は、
8/21～8/23 9:00-11:30です。

部活動表彰 敬称略

ソフトテニス部

夏季選手権大会・男子団体
都大会出場

バレーボール部

大田区中学校バレーボール夏季大会
優勝
東京都ビーチバレーボール中学生大会
優勝（全国大会出場）

卓球部

夏季選手権大会個人男子シングルス
優勝 3年生徒（都大会出場）

陸上競技部

東京都中学校総合体育大会
女子円盤投げ 3位
3年生徒（関東大会出場）

バドミントン部

選手権大会・女子団体 3位
選手権大会・男子団体 5位
東京都中学校バドミントン選手権大会
Aブロック大会（都大会出場）

剣道部

第1ブロック夏季大会
男子個人3位 3年生徒
（都大会出場）
男子個人ベスト8 3年生徒
（都大会出場）



★学習用タブレットは、夏季休業中ご家庭に持ち帰りますので管理をよろしくお願いいたします。